



Arai news!

● Arai とレース活動 ●

Arai はレース活動に積極的に参加していますが、何を目的にしてるのか、あらためてお話ししてください。
宣伝第一でやってるとお思いなら、それは誤解です。レースでは、とてもシビアな条件で使われる所以、悪い点はもろに出てくる。それを一つ一つおしゃいくうちに



ヘルメットが良くな
る。”それが大切なんです。安全性でも、実際の衝撃例をいやという程見られます。だから実験室では得られない参考になる資料も集められるわけです。

でもそんな資料も、消費者の利益として還元されるためには絶対必要な前提があります。“要求のきびしい一流選手用のヘルメットも市販の品と同じ規格である事。特別安全に作ってあってはならない”という事です。

Arai ではウェス・クーリーのヘルメットにしても、塗装は違うけど、帽体や衝撃ライナーは通常のラインを流れるものそのままで。もし特別なものじゃなきゃ使えないとしたら、それは市販の品が充分じゃないという事でしょ？ そんな製品 **Arai** を支持してくれる消費者におすすめできるもんですか！ レース使用可能と表示したら、どれをとってもウェスにかぶせられるようじやなきや光っちょいいけないんです。

でもヨーロッパに行くと、プラスチックのヘルメットを作るメーカーの中にいるんですよ。要求のきびしい一流選手に外観だけそっくりで、中味はFRPで特別安全に作ったのをかぶせ、そのレースイメージをうまく使って、消費者には選手のいやがるプラスチック製を売りつけてるのが日本人の **Arai** には理解できない。

内装だって特別変わった顔じゃない限り、スタンダードのままで使ってもらいます。一流選手だからって、いちいち手なおすが必要なようなら、**Arai** はまず市販品をおしちやいます。

どんなヘルメットでも安全性は有限です。それなのに、いろんな国でレース活動にこ数年やってますが、**Arai** をかぶっていて頭で亡くなったという話を聞かないんです。何百何千と頭を路面にたたきつけられてるだろうに。ヘルメットがいいだけじゃなく



い。運もよかったんでしょうね。うれしい事、有難い事です。